

## 小規模特別養護老人ホーム 昂

### 令和2年度事業報告書

#### 1. 職員の配置状況

(当該年度 3月31日現在)

区分 \ 職名	施設長	管理者	介護支援専門員	生活相談員	医師	看護師	機能訓練指導員	介護職員	栄養士(管理)	事務員	環境整備員	合計
基準定数 ・・・①	1	1	1	1	(1)	1	1	10	1			17
正規職員の配置 ・・・②	1	1	1	3		1	1	20	1	1		30
正規職員以外の配置 ・・・③					(1)			3			1	4
現員計 ②+③=④	1	1	1	3	(1)	1	1	23	1	1	1	33

※ 基準定数は、人員に関する基準に基づき算定される員数を記入。

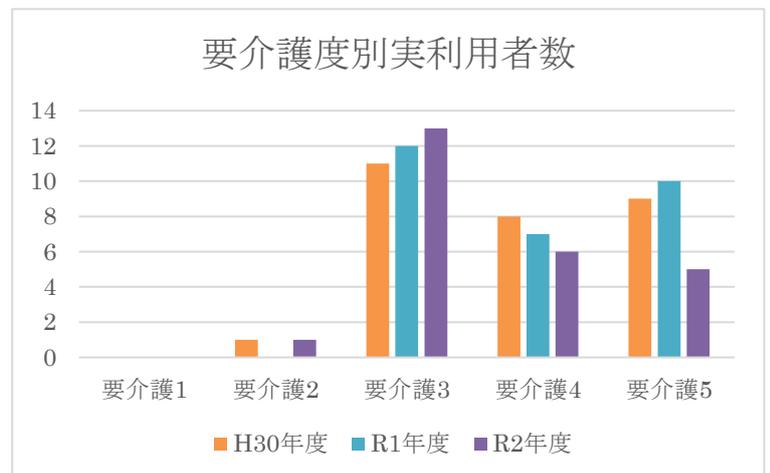
※ 嘱託医は、〔 〕内で記入。

#### 2. 利用者の状況

(当該年度 3月31日現在)

	男	女	計
入居者数	5人 (1人)	5人 (1人)	10人 (2人)
退居者数 (亡くなった方を含む)	4人 (1人)	8人 (0人)	12人 (1人)
年度末現在の 入居者在籍数	6人 (0人)	19人 (1人)	25人 (1人)

( ) は、短期入所利用者数を示す。



\* 平均介護度 (H30年度 3.86、R1年度 3.93、R2年度 3.60)

(1) 月別入退居状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居	0人	0人	2人	0人	0人	2人	0人	1人	0人	0人	1人	1人	7人
退居	0人	0人	1人	2人	0人	0人	1人	0人	2人	2人	1人	2人	11人

(2) 月別申込み状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	3人	0人	1人	0人	3人	3人	2人	3人	3人	1人	3人	3人	25人

(3) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	840人	837人	846人	855人	850人	805人	852人	830人	871人	799人	724人	814人	9,923人
稼働率	96.5%	93.1%	97.2%	95.1%	94.5%	92.5%	94.7%	95.4%	96.8%	88.8%	89.1%	90.5%	93.7%

(4) 逝去場所

昂	病院	ご自宅
10人	1人	0人

(5) 年齢層分布

年齢層	女性	男性	合計
63-74歳	0人	1人	1人
75-84歳	8人	3人	11人
85-94歳	12人	1人	13人
95-104歳	4人	0人	4人
合計	24人	5人	29人

(6) 利用者負担軽減状況

負担段階	人数	割合
負担限度1	0人	0.00%
負担限度2	3人	10.7%
負担限度3	13人	46.4%
負担限度4	12人	42.8%

(7) 事故・ヒヤリハット報告

- ・事故報告 40件（転倒、転落、誤嚥等）
- ・ヒヤリハット 90件（転倒転落の危険、無断外出、異食等）

### 3. 利用者処遇の充実の状況

(1) ケアカンファレンス実施状況

(当該年度 3月31日現在)

会議名	開催回数		定例開催日	記録の有無	参加職種
	定例	臨時			
運営会議	12	0	第1水曜	○・無	施設長・ケアマネ・介護係長・各ユニットリーダー・看護師・管理栄養士・生活相談員・機能訓練指導員
ケース会議	138	20	随時		ケアマネ・居室担当またはユニットリーダー・看護師・栄養士・機能訓練指導員・生活相談員
入所判定会議	12	1	第1水曜		運営会議に同じ
職員全体会議	12	0	第3水曜		全職員

(2) 機能訓練実施状況

- ・運動器リハビリ
  - 発声練習：随時1名
  - 歩行訓練：随時6名
  - 関節可動域訓練：随時4名
  - 起立・立位訓練：随時3名
  - 座位保持訓練：随時1名
- ・生活リハビリ
  - 自立動作の継続（日常生活関連動作の促し）：毎日20名
  - 発語の促し：毎日2名
  - 離床時間の確保：毎日3名
  - 安楽な体位のポジショニング（主に看取り期）：毎日3名
  - 日常生活の協力動作：毎日2名
  - ホールカーテンの開閉、食事の下膳など：毎日
- ・作業リハビリ
  - 洗濯物たたみ：随時2名
  - 習字（利き手交換）：随時1名
- ・その他
  - 集団体操、レクリエーションリハビリ：随時入居者全員

(3) ユニット・ケアの取り組みについて

- ・花ユニットでは朝の起床介助の希望時間を入居者様に可能な限り確認しながら声掛けし実施した。全入居者様同じ時間ではなく、それぞれの時間で起床していただき、ご本人の生活時間に合わせて食事をとれるようになった。
- ・各ユニットで入居者様に対して居室担当者がどのようなサービスを実施すると喜ばれるかを模索し実施した結果、業務に追われることだけに集中せず、入居者様に目を向けるサービスが提供できた。各居室担当者が提供するサービスを紙に書いて毎日実施のチェックを行った。

(4) 虐待防止に向けた取り組みの状況

- ・施設としてどのような体制（例：責任者の設置等）を整備しているか。  
 →虐待（の疑い）があった場合には、口頭又は施設内に4か所の苦情受付箱を設置し投書ができる体制を整えている。具体的な担当者の名前を重要事項説明書に明確にしている。第三者委員を含めた苦情相談窓口の掲示も行っている。
  
- ・施設としてどのような取り組み（例：研修の実施、掲示等）を行っているか。  
 →コロナ禍の日常において施設での生活は、入居者様にとって閉鎖的であり、ご家族との絆を感じる場面が減少することで、精神面が不安定となり意欲や認知機能の低下を促進している現状である。  
 そのような状況の中、虐待防止委員会にて身体拘束をしない工夫について、当該施設内でおこった虐待につながりやすいと思われる事例を提示し、ケアの統一性を図る目的で意見交換をおこない不適切なケアの啓発をおこなった。「自分の感情をコントロールする力や、術を身につけていく」「高齢者を支援していく職業であるというプロとしての意識をもって自分の行動や言動を導き対応していく姿勢をもつ」などの意見が上がり、ケアのあり方について意識向上に繋がった。  
 施設としての身体拘束としての指針としては、行動の抑制は身体拘束としてとらえるため、行動を抑制することで精神面、身体能力の低下を招くことにつながり、ご本人にとっての、生きている意味、生きがいをご家族様を巻き込みチームとして見出していくように支援し対応している。

(5) 嘱託医師の回診の状況

週1回水曜日の午前に昴診療所にて嘱託医による往診を行なっている。  
 往診内容：入所者様の診察、創処置、検査指示、薬の処方、入所者様およびご家族様への病状説明、診療相談・指導、主治医意見書作成、診療情報提供書作成、年1回の健康診断、ワクチン予防接種、看取りの方等の死亡確認。  
 往診日以外に入所者様の体調に変化があった場合は、看護師から嘱託医にすみやかに報告し、嘱託医の指示のもと対処している。

(6) 食事の状況

※令和2年4月より石本商事からアイフーズへ委託業者変更

- ・食事時間  
 朝食 7:30~9:00 昼食 12:00~13:30 おやつ 15:00 夕食 17:30~19:00
- ・食費  
 朝食、昼食、夕食 = 1,430円（減額有） おやつ = 100円
- ・食事形態（在籍者数26人 当該年度3月31日現在）

常食	刻みトロミ	ミキサー食	ムース食	経管栄養	メイバランス・ソフゼリーのみ
13人	6人	2人	2人	0人	3人

- ・代替食  
 各入居者の好み等により個別に対応（ごはん or パン食(朝食)、牛乳 or ヨーグルト、肉禁等）

・栄養年報（※経管栄養の方を除く） （当該年度3月31日現在）

	エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	食塩相当量
給与目標量	1,758Kcal	67.8g	49.6g	682mg	6.8g
給与栄養量	1,595Kcal	58g	45.2g	616mg	7.3g

(7) 入浴の状況 （当該年度 年間実績）

区分 \ 入浴内容	一般浴	特別浴	リフト浴
利用（入浴）者数	0人	1,370人	1,530人
1人当たり週回数	週2回	週2回	週2回
実施（曜日）	（月～土曜日）	（月～土曜日）	（月～土曜日）
入浴時間帯	10時00分 ～16時00分	10時00分 ～16時00分	10時00分 ～16時00分
介護員数	1人	2人	1人

(8) 身体拘束の有無 （当該年度 年間実績）

身体拘束の有無	記録の有無	同意の有無	理由
無	無	無	特になし

(9) 行事・ボランティア活動 （当該年度 年間実績）

月	活動内容
4月	歌のボランティア、お花見ドライブ
5月	歌のボランティア、ドライブ
6月	歌のボランティア、紙芝居
7月	歌のボランティア、紙芝居、寿司屋台
8月	歌のボランティア、納涼会
9月	歌のボランティア、敬老会
10月	歌のボランティア、食育花育センター
11月	—
12月	—
1月	—
2月	—
3月	寿司屋台（各ユニット）

その他、ユニット毎の行事・レクリエーションや個別外出等あり。

本年度は、下半期早めのインフルエンザ対策と、2月からは新型コロナウイルス感染予防の為、下半期は施設全体の行事は開催せず各ユニットで対応した。

#### 4. 苦情解決体制の整備の状況

(1) 苦情解決の仕組みの周知方法の状況 (当該年度 年間実績)

利用者・家族等への周知方法	窓口等への提示	会報等への掲載	契約締結時の説明	その他
	① ・ 無	有 ・ ②	① ・ 無	
受付けた苦情内容及び解決結果の公表方法	事業報告書への掲載		会報等への掲載	その他
	① ・ 無		有 ・ ②	重要事項及び契約書に記載・施設内掲示

(2) 相談受付件数及び概要 (当該年度 年間実績)

要望件数 6件

要望内容

- ・ご家族様より入居者様が、季節に合っていない服装をしているとご指摘受ける。
- ・窓口支払いで来られたご家族様に対応するまでの待ち時間に待ちきれずに帰られた。
- ・消雪ポンプの地下水の錆が駐車場に広がっており靴や車に汚れが付くとご指摘を受ける。
- ・看取り対応の方で、危篤状態になり面会のし易い別ユニットへ移動したところ普段関わる事の少ない職員が対応したため不安を感じたとご家族様よりご相談受ける。

苦情件数 0件

#### 5. 短期入所生活介護（空床型）事業の状況

・短期入所生活介護（空床型）について

特別養護老人ホームに入所されている方が、長期入院や退所などで長期に渡り空床が生じた場合に、短期入所生活介護（ショートステイ）として要支援1から要介護5までの方に一定期間の間、短期入所サービスをご利用いただくことができる。

・年間実績

利用3名。ケアプランゆきよし担当の利用者について、状態低下が見られ、要介護区分変更の結果を待つ間にご利用いただき、後日特養入所となるケースあり。

・問題点

立て続けにご逝去される方や入退院をされる方が続くなか、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より積極的にショートステイの利用受入および、入所に関わる業務が停滞した。

・対応策

今後、居宅介護支援事業所と空床状況を共有し、新潟市地域包括支援センター山潟と連携する。

## 6. 待機者の状況

(当該年度 3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数(人)	0	3	15	13	7	38

\*特定のケアマネージャーのご紹介や、既存の入居者様のご紹介などロコミでの入所申し込みが目立った。他にも飛び込みで施設見学され、昴を気に入られ申し込みとなるケースがあった。

## 7. 職員の資質の向上等人材育成の状況

(1) 職員会議・委員会等の開催状況

(当該年度 年間実績)

会議名	開催回数		定例開催日	記録の有無	参加職種
	定例	緊急			
運営会議	12	0	第一水曜	有・無	所長・管理者・看護師・ケアマネ・相談員・管理栄養士・各ユニットリーダー
職員全体会議 (ユニットケア会議含む)	12	0	第三水曜	有・無	全職員 所長・管理者・看護師・ケアマネ・相談員・管理栄養士・各ユニットリーダー
ユニット会議	36	0	不定期	有・無	各ユニット職員
各委員会会議	34	0	各委員会定例日	有・無	委員会責任者・各委員長 各ユニット担当職員

(2) 運営推進会議の状況

開催日：2ヶ月に1回 第4水曜日 13:30～14:30

構成員：地域住民代表者（自治会長・山潟地区民生委員）、地域包括支援センター御利用者様代表、御家族様代表、第三者委員（元大学教授）

当該事業知見者、当該施設代表（施設長）、当該施設職員（生活相談員、介護係長）

内 容：利用者状況報告（入退所状況・入所者変動・空所利用状況等）

事故報告・ひやりはっと件数報告・苦情相談内容報告

サービス活動状況報告・サービスへの要望及び助言

その他 前回懸案事項についての報告・回答

\*当該年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催せず、状況報告を含め資料送付し意見等を聴取した。

(3) 職員研修の状況

(当該年度 年間実績)

令和2年度 研修実績					
	主催	研修名	実施年月日	参加者	備考
内部研修	研修委員会	プライバシー保護	随時(5月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		虐待・身体拘束	随時(6月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		接遇マナー	随時(7月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		感染症	随時(8月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		倫理及び法令遵守 介助場面でのリスクマネジメント	随時(9月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		介護予防及び要介護進行予防	随時(10月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		精神的ケアに関する研修	随時(11月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		医療に関する教育、研修	随時(12月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		認知症 基礎	随時(1月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		認知症 応用	随時(2月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
		ターミナルケアに関する研修	随時(3月)	全職員	e-ケアラボ(株) ツクイ
	施設内勉強会	感染対策研修会	2月2日	白井	感染対策委員会
		コロナウイルス感染症対策について	7月16日	白井	感染対策委員会
		コロナウイルス感染症対策 実地研修(月ユニット)	11月16・17日	高橋	感染対策委員会
		コロナウイルス感染症対策 実地研修(雪ユニット)	1月24・25日	高橋	感染対策委員会
		コロナウイルス感染症対策 実地研修(花ユニット)	3月16日	高橋	感染対策委員会

コロナ禍において毎年度参加の社会福祉協議会主催の研修には参加せず、株式会社ツクイから提供されるe-ケアラボを利用し、研修を実施した。

8. 防災訓練実施の状況

- ・全職員に向けて担当区域毎に「火元責任者」を割り振り、毎月「火元責任者自主検査チェック表」のチェックの実施を行っている。9月・3月には「構造関係」「避難関係」「電気器具」のチェックを行っている。また、別に設置している「防火担当責任者」には「防火担当責任者自主点検チェック表」に基づいての確認を指示し実施した。
- ・避難訓練について、9月16日と3月30日に実施している。9月の避難訓練においては、

大雨による浸水害を想定し、エレベーター使用禁止の状況下でどのように垂直避難を行うか検討を行った。簡易担架を用いての階段の避難では対応する職員の筋力で救出が左右されるため浸水害では、大雨で浸水の可能性が考えられエレベーター使用が出来る時点で避難することが最優先となる。

## 9. 建物・設備等の保守点検の状況

・危険な欠損、損傷個所の状況

(当該年度 年間実績)

危険箇所・損傷個所	具体的な状況	修繕内容・対応
5月 雪ユニットトイレレバー	レバーが元に戻らず、タンクから常時水が少しずつ出続けている	業者よりレバーを交換
6月 花ユニット居室(7番)カーテン	認知症の度合いの強い入居者様が、ロールカーテンと認識できず、中央部分から開けようとして破損してしまった	業者より新しいカーテンと交換
6月 エアコンクリーニング(全居室分)	フィルターを職員が定期的に清掃してもカビが生えている箇所が目立ち、専門業者からの清掃が必要な状況	業者より分解して清掃
8月 受付前業務用エアコン室外機	コントローラーでエラーメッセージ出て、受付前が風のみで冷えない	業者より室外機基板を修理
9月 多目的ホール業務用エアコンパイプ	エアコンを使用していると、冷えてはいるが水滴が落ちてくる	業者よりエアコンパイプを交換
9月 花ユニット居室(1番)エアコン 月ユニット居室(5番)エアコン	両居室ともエアコンから異常音がする	業者よりファンを交換
1月 雪ユニット業務用エアコン 事務所業務用エアコン	氷の塊を巻き込み室外機ファン破損 事務所のエアコンが風のみで暖まらない	業者より室外機ファン交換 業者より室外機ファン交換
1月 消雪パイプ配管破損	消雪パイプの配管が積雪の為破損	業者より消雪パイプ配管交換

## 10. その他報告事項

(1) エレベーター点検会社変更

10月1日より「三菱電機ビルテクノサービス(株)」から「(株)ハインエレベーター」に変更。

(2) 給食委託業者変更

4月1日より「石本商事(株)」から「(株)アイ・フーズ」に変更。